

福祉ひの

2023年
1月1日発行

ふれあいネットワーク

発行／勤労福祉会館内 日野町社会福祉協議会

〒529-1602 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地

TEL：0748-52-1219・1920 FAX：0748-52-2009

E-mail：hureai01@rmc.ne.jp ホームページ：http://www.hinoshakyo.or.jp/



「サークルのらくろ（蓮花寺）」の皆さんが、氏郷まつりで餅つきをされました。色鮮やかなはっぴをまとい、みんなで息を合わせて杵をつく姿が、とってもエネルギー!! で、元気をもらえます。

もぐり

1. 表紙「サークルのらくろ(蓮花寺) 餅つき」
2. 「心ふれあう福祉のつどい2022」
3. 福祉教育推進校 活動報告 / ひだまりだより
4. } 民生委員だより
5. }
6. 「在宅介護者のつどい」のお知らせ / 脳いきいきゲームリーダー養成講座「今年度も仲間が増えました!!」
7. つなはぐ「サロン・カフェ交流会」「お知らせがあります!」
8. 法律相談 / よろず相談 / 善意銀行だより / ほっこりカフェ / 職員紹介

心ふれあう 福祉のつどい 2022

去る11月23日（水・祝）、日野町町民会館わたむきホール虹にて、「心ふれあう福祉のつどい2022」を開催しました。

このつどいは、「広げよう 地域のふれあい 支えあい」をテーマに、全ての町民が地域のつながりやボランティアへの関心を高めることにより、「やさしさとぬくもりのある福祉のまち日野」を推進すること、『絆』や『つながり』をはぐくむ活動（つなはぐ活動）を広げていくことを目的に開催しました。

当日は、約110名の方にご参加いただきました。

日野町社会福祉協議会 会長表彰受賞者、感謝状贈呈者・団体

（順不同 敬称略）

（社会福祉関係役職等にあつて概ね7年以上で、その期間に功績顕著な方）

【福祉協力員】

國重 ふさ子（村井2区） 谷田 千代子（大窪1区） 西村 真由美（大窪2区）
町田 かよ子（大窪4区） 堀江 徹郎（杣） 堀江 信子（杣）
麻原 喜美子（鳥居平） 麻原 町枝（鳥居平）

（社会福祉に功績顕著な方であつて住民の模範となる個人・団体）

【個人】 竹村 満雄（寺尻）

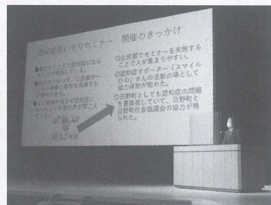
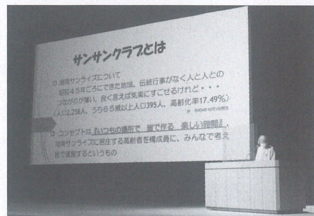
（社会福祉のため多額な金品の寄付、奇様な行為を行った個人・団体）

【個人】 加納 文弘（川原）

【団体】 株奥田工務店 NPO法人ひびきあい日野
たんぽぽグループ カーブスフレンドタウン日野



つなはぐ活動の発表



◀▲つなはぐ活動の発表

コロナウイルス感染症の影響で、この3年間、地域での様々な活動の自粛や縮小を余儀なくされました。そんななかでも、コロナに負けずに活動を続けておられる地域として、湖南サンライズ「サンサンクラブ」さんの取り組みと、西大路公民館で実施しておられる「認知症思いやりセミナー」の取り組みについて発表していただきました。

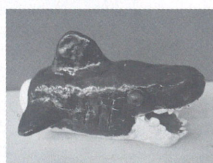
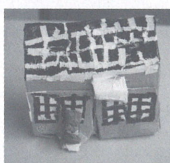
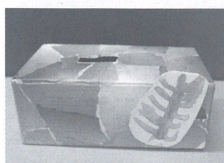
福祉団体活動等の展示



福祉団体活動等の展示では、宇福社会や健康推進協議会、手をつなぐ育成会の活動などを展示させていただきました。

展示は、令和4年12月21日から令和5年1月6日まで、日野町立図書館の展示コーナーにて展示を行います。ぜひお立ち寄りください。

共同募金コーナー・オリジナル募金箱の展示



オリジナル募金箱に当日10,947円の募金が寄せられました!!

福祉教育推進校 活動報告

町内の各学校で、子どもたちの社会福祉への理解と関心を高め、福祉意識の啓発を図っていくために、福祉教育の推進を行っています。今回は、日野中学校で取り組まれている活動をご紹介します。

日野中学校・福祉委員会の活動について

日野中学校には、生徒会組織の中に福祉委員会が設置されており、ボランティア意識の向上と社会福祉への貢献を目的として、さまざまな活動を行っています。

主な活動としては、1つ目に「ペットボトルキャップの回収活動」があり、毎月、回収日を設定して実施しています。集まったペットボトルキャップは、日野町内にある「わたむきの里エコドーム」に引き継いでいます。

2つ目は、「募金活動」です。毎年、秋に「赤い羽根共同募金」に取り組んでいます。また、災害などが起きたときには、緊急で義援金や救済金の呼びかけをしています。今年5月には、「ウクライナ人道危機救済金」、過去には、「平成28年熊本地震災害義援金」や「令和2年7月豪雨災害義援金」なども呼びかけました。

3つ目は、保育園・幼稚園・こども園の園児や高齢者施設の利用者に向けた「クリスマスプレゼントの作製と贈呈」です。毎年、メッセージカードなど手作りのプレゼントを贈っており、大変喜んでいただいています。

他にも、「地域の清掃活動」や「日野町サマーホリデー事業のボランティアへの参加」などもあり、1年を通して積極的に活動をしています。

ペットボトルキャップ回収活動の様子▶



ひだまり事業所
TEL 0748-52-5556

ひだまりだより

「私の仕事の原動力」

訪問介護ヘルパー 中井 美果

将来の家族のためと考える、私は30代の子育て中に介護初任者の資格を取りました。デイサービス勤務を経て、介護福祉士の資格も取り、訪問介護の仕事に就いて5年目を迎えています。

いってくださる利用者の方々の存在です。支援を喜んでくださることや、色々なことを教えてくださること、自然に出る笑顔に元気をもらっています。

この仕事に就いて、日野町には在宅で介護を受けながら生活している方がたくさんいらっしゃることを知り、訪問介護の仕事では、そうした介護を受けておられる方ご自身の力を生かして、安心して在宅生活を送れるよう支援をしていきます。

二つ目は、何でも相談し合えるヘルパー仲間の存在です。困ったときや辛いときにアドバイスをくれたり、うれしかったことや気付きを共有できる仲間にはえられています。

そのなかで、皆さん「大変な仕事やなあ」と声をかけてくださいますが、私は仕事の原動力が二つあります。

一つ目は、訪問を待つて

滋賀県で「住み続けたい街」ランキング2位になった日野町。そのような日野町で皆さんが不自由なく住み続けられるように、訪問介護の仕事を通して支援を続けていきたいです。

*大東建託の2022年(滋賀県版)住み続けたい街(自治体)ランキングのこと。

「三期9年を振り返りつつ今後に期待して」

日野町民生委員児童委員協議会 前会長 門坂 剛

平成25年12月1日に厚生労働大臣より民生委員児童委員としての委嘱を受け、私の一期目の委員活動がスタートしました。右も左もわからぬまま文字通り暗黒模索での委員活動の連続でしたが、色々な方々のご指導や地域の方々のご理解のお陰もあって大過なく日々を送れ、二期目には西大路地区の代表としての日々を過ごし、皆様のおかげで何とか乗り越えてこられました。

三期目に入りますと、各地区の代表委員に経験者が少ないということもあって、町民児協の会長職という重職に推挙されました。特に二期目におきましては、当初から新型コロナウイルス感染症拡大の連続で、民児協としての事業の実施も感染拡大防止の観点から実施するかしな

いかの検討と規模の縮小などの決断が必要となり、年1回実施していた県外研修や総会、全員での研修会も中止の決断をし、各部会におきましても研修会の開催については部長さんをはじめ委員の皆様に変なご苦勞をいただきました。

私は会長就任の挨拶の中で「地域から信頼される民生委員児童委員を目指して」という内容の挨拶文書を掲載したのを覚えておりますが、今思い返してみますと果たしてその内容に即した活動ができていたのか甚だ疑問が残っています。民生委員児童委員・主任児童委員は地域福祉活動の担い手としての役割があり、地域に根を張って地域福祉の増進に努め、地域の実情を把握し誠意をもってあらゆる相談に対応するとともに、全て

の人々と協力し健康な地域社会づくりに努め、公正を旨として活動

していかねばならないとされており、重要な立場にいることを自覚する必要があります。未だ衰えることなく進行する新型コロナウイルス感染症拡大の現状のなか、通常どおり活動し実践していくことが困難な状況が継続され、難しい対応を迫られることも予想されますが、何事も挫けず、本来の姿を目指して活躍されることを期待し、お世話になりましたすべての皆様に感謝とともにお礼を申し上げます。大変ありげ、退任の挨拶といたします。大変ありがとございました。



「諸先輩方の思いと初心を胸に」

日野町民生委員児童委員協議会 会長 町田 勉



令和4年12

月より、新た

な民生委員・

児童委員71名、

主任児童委員

5名、計76名

の一期3年新

たな活動の第一歩が踏み出されることになりました。

一期目のときは前門坂会長のもと、副会長、地区代表を務めさせていただきましたが、二期目の今回は、会長の大役をお受けすることになり、「私でいいのだろっか」と自問の日々が続いております。3年前、地区の代表をさせていただく際に、前地区代表は「あなたの思いどおり」という言葉を残されました。人によって受け取りようは様々ですが、私には、その後の役割に対する自覚を生み出す力

となったように思います。

地域社会の皆さんの「お困り」に寄り添う民生委員・児童委員の活動は、平成29年に100周年を迎えました。大正時代の中期に岡山県での済世顧問制度としてスタートし、その後、都道府県で地域の事情に合わせ同様の制度が設けられていきました。もともと国全体としての法的な根拠があったわけではなく、まさに他者を思いやる民意が育てた制度であったと言えるようです。

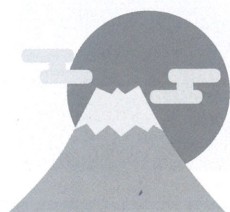
前期の3年間は、新型コロナウイルス感染症で始まり、様々な活動に対して制約を受ける事態となりました。現在も未だ感染症対策を講じなければならぬ状況に変わりはないようですが、徐々に活動の手を伸ばしていきたいと願っています。

これまでの事業を継承し、奮闘して来

られた諸先輩の頑張りには敬意を表しつつ、新たな課題に対しても委員全員が意見を出し合う中で解決への糸口を模索しながら、一歩ずつ前に進んでいきたいと思えます。

もとより民生委員・児童委員、主任児童委員の活動は、日野町社会福祉協議会をはじめ、役場関係各課、町内の学校・園、また各施設、団体様の支えとご協力によって成り立っています。また、各区の役員の皆様、住民のおひとりおひとりのご理解とご協力が欠かせません。

「焦らず、誠実に」とは、自身の指針として、最初の挨拶に入れた文言ですが、そんな気持ちを胸に置きつつ、新委員、新役員の方々の今後の活動を見守り、支えていただければ幸いに存じます。



「在宅介護者のつどい」を開催します!

在宅で高齢者を介護されている方を対象に、一時的に介護から離れ、心身のリフレッシュを図るとともに介護者相互の交流による仲間づくりを目的に開催します。

コロナ禍で、なかなか出かけられなかったけれど、日々同じように頑張っている皆さんに出会いにきてください。

今回は、ホロリとするお話から思わず大笑いの落語まで……。生の高座をお楽しみください。

【日 時】令和5年2月20日(月) 13時~15時(12時30分開場)

【場 所】日野町町民会館わたむきホール虹 ふれあいホール

【内 容】てんご堂 我楽さん(雲迎寺住職)による「お話と落語」(おみやげ付き)

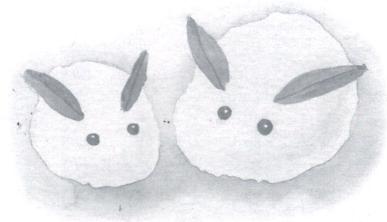
【参加対象者】要介護者・要支援者を在宅で介護されている方

【参加費】1,000円(当日集めさせていただきます)

【定 員】50名

【申込締切】令和5年2月10日(金)

【申込み・問い合わせ】日野町社会福祉協議会
(電話:52-1219)



今年度も新しい仲間が増えました!!

平成26年度から行っている「脳いきいきゲームリーダー養成講座」を、10月6日・13日・20日に開催しました。

今年度は5名の方が申し込みをしてくださり、このゲームの持つ「楽しくて、自然に笑顔になれる」。それを、講義の中やゲームの実践を通して感じてくださっていたように思います。参加者からは「自分自身のために習いに来ました」「受講生同士、仲良くなれてうれしかった」等の感想をいただきました。

このゲームには、様々な思いが含まれています。その中でも1番大切にしている思い、それは「優しさのシャワー」という言葉に込められています。今、町内でこの「脳いきいきゲーム」を楽しんでくださっている皆さまと、今年度受講された方が繋がって、これからもあちらこちらで多くの笑顔の輪が広がることを期待しています。



つなはく

つながりをはぐくむ活動

誰に媚びるわけでもありませんが、日野町って良いところですね～！
急になに？ どうしたの？ って声が聞こえてきそうですが、改めてこの町を、この景色を眺めて感じている今日この頃です。

他所で生まれ育ち、ご縁があって日野町で暮らし始め30年近く経ちました。恵まれた環境で暮らさせてもらっているというところでしょうか。

サロン・カフェ交流会

新型コロナウイルスがはびこるこの2～3年、多くのサロンやカフェなど、地域の居場所が活動停止になっています。それでも「居場所」「サロン」「カフェ」を待っていてくださる方が多くいらっしゃいます。そして、感染症対策をしっかりとりながら、また参加者ご自身の体調に気を付けながら、サロンを続けてくださっている所もあります。

今年度もそれぞれの代表の方に、交流会のお知らせをさせていただきましたところ、20名の方がご参加くださいました。

当日は「ほかのサロン・カフェの活動内容が知りたい」「参加者を増やすためにどうしていますか？」の内容でグループワークをしていただきました。

当日ご参加くださった皆さま、活発な話し合いをしていただきありがとうございました。

長寿福祉課からも参加していただき、皆さまの思いを共有していただきました。

「他地区のサロンの様子を聞くことができ良かった」との声や「サロンとカフェそれぞれに分かれて話を聞いてみたい」とのご意見をいただきました。



お知らせがあります！

日野町には「認知症キャラバンメイト」さんが、43名いらっしゃいます。日常の活動としては、西大路にある「ゆめさと」・「町立図書館」の2カ所で行われている「認知症カフェ」に参加し、そこに来てくださった方とおしゃべりしたり、相談に乗ってくださったり、町内の小・中学校・高校からの依頼で出前講座を開いたり、認知症のことを知っていただく活動をされています。

しかし、多くのキャラバンメイトさんがおられる一方で、どのような活動をしているのかあまり知られていないのが現状です。

そこで、イメージカラーの「オレンジ」とマスコットの「ロバ」を目印に、1月15日（土）、わたむきホールにて「オレンジフェスタinわたむき」を開催されることになりました。

2025年には、団塊の世代が後期高齢者になり、その中で4～5人に1人が認知症になるとの試算が出ています（ちなみに日野町の高齢化率は

31.01%です）。認知症のことを正しく知っていただきたいという思いで、今回第1回目のイベントを開催されます。認知症について知りたい、気がかりなことがあるなど様々な思いをお持ちの方がいらっしゃったら、参加してみませんか？ 詳しくは後日、日野町役場よりお知らせがあります。是非ご参加ください。



相談のご案内

～お気軽にご相談ください～



法律相談(要予約)

法律的な専門知識が必要な相談を受付けています。

*相談日

- ① 1月10日(火) ② 2月6日(月)
- ③ 3月6日(月)

*相談時間 午後1時30分～午後4時まで
1人あたり30分(各日5名まで)

*相談場所 日野町勤労福祉会館応接室

*相談員 京町法律事務所弁護士

*事前予約が必要です(毎回先着5名)

日野町社会福祉協議会までご連絡ください。
あらかじめ相談概要をお伺いします。

よろず相談(予約不要)

暮らしの困りごとや悩みごとなど、お気軽にご相談ください。

*相談日時 第3以外の木曜日(祝日を除く)
第2・4木曜日は、特設人権相談所も併設しています。

午前9時～正午まで
(受付締め切り時間は11時30分)

*相談場所 日野町勤労福祉会館応接室

よろず相談の予約の必要はありません。

相談のある方は直接会場へお越しください。

【日野町社会福祉協議会 ☎52-1219】

行政相談(予約不要)

行政サービスに関する苦情や相談を受付けています。

*相談日時 第3木曜日(祝日を除く)

午前9時～正午まで
(受付締め切り時間は11時30分)

*相談場所 日野町勤労福祉会館応接室

ほっこりカフェ



在宅で介護をされている方の、毎日の介護で疲れた身体と心を癒していただくための場です。
都合のつく時間にお気軽にご参加ください。

日にち	内容
1月11日(水)	絵てがみカフェ
2月16日(水)	おしゃべりカフェ
3月8日(水)	身体を整えよう

時間: 13:00～15:00

場所: 日野町勤労福祉会館

問合せ先: 日野町社会福祉協議会(☎52-1219)

善意銀行だより

(令和4年10月1日～令和4年11月30日まで)

(現金預託)

<順不同敬称略>

預託者	金額
善意の箱	1,255円
(株)奥田工務店(指定寄付)	100,000円
令和4年度必佐文化祭うどん有志の会	10,000円
NPO法人 ひびきあい日野(指定寄付)	31,000円

(物品預託)

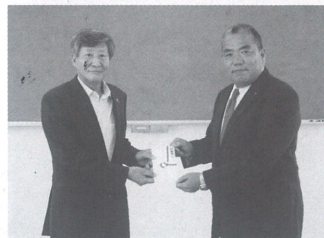
<順不同敬称略>

預託者	物品名
匿名	菓子15点
匿名	もち米90kg
匿名	米 15kg
匿名	菓子2箱

善意銀行への温かいご寄付ありがとうございます。
皆さまの善意を地域福祉向上に役立てていきます。

また、野菜や物品のいただきものは町内施設や社協事業などで使わせていただきます。

ありがとうございました



(株)奥田工務店さんより、町内の子育て支援のために100,000円をご寄付いただきました。

職員紹介

こんにちは。^{むらかみのりこ}村上紀子と申します。

福祉の仕事等未経験ではございますが、10月から生活支援コーディネーターとしてお世話になっております。ひとつひとつ教えていただきながら、知らないことを知るといふ知見の広がるのがうれしく、日々楽しく、学ばせていただいております。

大阪から移住して18年、日野のこと地域のこと、まだまだ知らないことのほうが多いのですが、たくさんの方との出会い、ご縁を大切に皆さんのお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。

気軽に声をかけていただけたらうれしいです。
どうぞよろしくお願いたします。